

第5回 桐生市立小中学校適正規模・適正配置審議会 議事録

○日 時 令和4年5月26日(木) 午後2時～午後3時15分

○場 所 美喜仁桐生文化会館 スカイホールA

○出席者

【桐生市立小中学校適正規模・適正配置審議会】13名

会 長	金井 昌信
副 会 長	朝倉 富美夫
委 員	瀬谷 茂
委 員	台 善一
委 員	増山 大祐
委 員	野村 篤
委 員	糸井 近夫
委 員	関 美佳
委 員	丹羽 康博
委 員	小島 理宏
委 員	谷 滋
委 員	尾池 武
委 員	外山 光男

【桐生市教育委員会】10名

《事務局》

教育部長	戸部 裕幸
教育部参事	飯泉 尚士
教育部総務課長	小山 貴之
教育部教育支援室長	渡邊 真宏
教育部生涯学習課長	河合 恵子
教育部教育未来室長	原橋 貴史
教育部教育未来室教育未来係長	千葉 敦弘
教育部教育未来室教育未来係	高畑 央
教育部教育未来室教育未来係	寺島 達也
教育部教育未来室教育未来係	大澤 豊

【傍聴者】 0名

【報道機関】 1社

○議事の概要

1 開 会 [開始：午後 2 時 00 分]

2 会長あいさつ

3 議 題

(1) 桐生市立小中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針の策定について（答申）【素案】

- ・資料に基づき、事務局から説明。
- ・意見や質疑応答は、以下のとおり。

発 言 者	発 言 内 容
議長（会長）	<p>ただ今、事務局から説明がありました答申素案について、ご意見等ございましたら挙手をお願いいたします。</p> <p>今まで議論してきました内容は、目次の 3 番以降に記載されております。1 番は桐生市の現状等、2 番はアンケート調査の結果等を記載しています。どの部分でも構いませんので、まとめ方やこういう表現にした方がよいなど、ご意見がありましたらお願いいたします。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>この審議会は、答申を出したら終了するという理解でよろしいでしょうか。答申素案を読むと、具体的な学校の統合案はどうなるのかという話になると思いますが、そこまでは答申に記載しないということではよろしいでしょうか。</p>
議長（会長）	<p>ありがとうございます。答申には、具体的な学校の統合方法を記載するのではなく、審議会で決めた事項を基にした方針で学校規模の適正化を進める必要があるという内容を記載することになります。</p> <p>事務局に確認ですが、19 ページの 5 番の「学校規模の適正化に向けた取組」の (1) イの (イ) には、前倒しで検討組織を設置する場合、(ウ) には、異なる中学校区の小学校同士が統合する場合に配慮が必要となるという記載がありますが、この部分には、黒保根学園のように、小学校と中学校が小中一貫の義務教育学校になるという想定をしなくて良いのでしょうか。</p> <p>6 番の「少子化に対応した魅力ある学校づくり」で、①の「教育の質の向上」の 2 つ目の項目の中の「学校段階間の連携」について、先ほど、幼小中一貫、小中一貫、中高一貫などの教育課程の充実といった意見を反映させた表現であるとの説明がありましたが、統合の議論をしていただく中で、手法の可能性として、記載しなくて良いのでしょうか。</p>
事務局 (教育未来係長)	<p>学校規模の適正化を進めるに当たり、地域によっては、統合ではなく、他の選択肢を選びたいという地域もあると思います。その場合には、令和 5 年度以降に設置される予定の検討組織の中で、地域を含めたご意見をまとめていただき、桐生市教育委員会にその結果を報告していただくことになるように思います。</p> <p>現時点においては、検討組織の設置方法等について、具体的に想定して</p>

発 言 者	発 言 内 容
	いない状況ですが、答申がこのような記載であっても、そういった議論ができるものと考えております。
議長（会長）	ありがとうございます。この学校規模の適正化に関する検討を開始する基準に該当し、議論していく中で、その地域の方が義務教育学校への統合というような在り方を求めるならば、そのような検討ができると理解しました。他にございますか。
委員	<p>6番の「少子化に対応した魅力ある学校づくり」について、(1)と(2)がありますが、(2)の「学校規模の適正化を進める上で考慮すべき事項」は、5番の「学校規模の適正化に向けた取組」に位置付けた方が馴染むような印象を持ちましたので、ご検討いただきたいと思います。</p> <p>次に、前段の適正規模・適正配置は丁寧に書かれていて整理されていますが、6番の「少子化に対応した魅力ある学校づくり」についても、非常に大事な部分になると思います。先ほど、事務局から補足説明がありましたが、私たちはこれまで議論してきましたので、どういうことを意図しているのかを想像できますが、初めて読んだ場合には、抽象的で何を意図しているのか分かりにくい内容が含まれているように感じました。そこで、先ほど事務局が補足したような文言を加えた方が、今までの議論を反映している気がしますが、いかがでしょうか。統廃合に該当する地域というのは、複雑な思いを持っているように思いますので、魅力ある学校づくりという点については、市としても配慮していると思いますが、子供たちが将来に向け、夢を持って学べるような学校環境にしてくれるということが伝わってくるような文章になると良いように思います。</p> <p>また、前段のリード文の後に、今までの議論を踏まえて3つの方向性が示されていますが、これまでに資料として配布された文部科学省の手引、桐生市の教育大綱、保護者のアンケートの自由記述を見ますと、参考になりそうな適切な表現があるように思います。特に、保護者の方は非常に熱心を書いており、保護者のアンケートの19ページ、75ページ、93ページには、具体的に一貫校の表記などもあります。文部科学省の手引の中にもそういった表現があり、教育大綱にも連動しているように思います。</p> <p>次に、もう一つ入れていただきたいと思います。施設設備の充実に関する表現です。「少子化に対応した魅力ある学校づくり」については、経費や財政面など、色々な問題があるので、新たな学校を建設することは難しいかもしれませんが、施設整備面の充実について記載をすることは難しいのでしょうか。</p> <p>整理しますと、1点目は、24ページの(2)の「学校規模の適正化を進める上で考慮すべき事項」の位置が適切なのかということです。2点目は、魅力ある学校づくりの方向性というのは、保護者や子供たちにとって、非常に関心があるのではないかと考えてみると、もう少し踏み込んで具体的な記載ができないかということです。</p>
議長（会長）	ありがとうございます。3点ご指摘いただきました。

発言者	発言内容
	<p>1点目は、24ページの(2)の「適正化を進める上で考慮すべき事項」は、6番の「少子化に対応した魅力ある学校づくり」よりも、その前の5番の「学校規模の適正化に向けた取組」の最後の部分に記載されていた方がしっくりする気がしますので、事務局と調整させていただきたいと思いません。</p> <p>2点目は、23ページの3つの方向性の記載について、具体的な施策をイメージできそうではあるが、具体的な施策名が記載されていないので、施策名を書いてはどうかというご提案でした。</p> <p>この点については、この文案を事務局と相談させていただいたときにも、1つの考え方として検討しましたが、様々な事態を考慮し、具体的な施策名は入れずに施策をイメージできるような文章で、まとめさせていただいております。その理由は、ここで具体名を書いてしまうと、それがありきで動いてしまうという懸念があることです。そうではなく、それぞれの学校がこれから適正規模・適正配置に向けた検討を開始しなくてはならなくなった地域の中で相談していただいて、具体的な案が出てきた方が良いのではないかと考えたものです。24ページに記載されている地域の保護者への配慮というところも含め、こちらから「この内容について、やるかやらないかを考えてもらうということではなくて、このような方針で魅力ある学校づくりを進めるのはどうですか」というような答申にしたらどうかということで、このような文章になっています。</p> <p>なお、答申素案の一番後ろにある、教育長の諮問の中にも、今回、審議する内容として、2の(1)から(3)までありますが、適正規模・適正配置に関することについて具体的に書いてあります。その3点目にある「その他基本方針の策定に必要な事項に関すること」に類するものとして、これを機会に、魅力ある学校づくりを進めたらどうかということが追加で書かれていることも踏まえて、あまり具体案に踏み込まない方が良いのではないかとということで、案をまとめさせていただいております。</p> <p>この部分の記載方法については、前回の審議会においても委員の皆さんから色々なご提案がありましたが、改めてご意見やご提案をいただきながら、議論させていただき、どのようにまとめていくかを考えたいと思いません。他の委員の皆さん、いかがでしょうか。</p>
委員	【意見なし】
議長（会長）	特にないようですので、事務局から何かありますか。
事務局 (教育未来室長)	<p>前回の審議会において、「魅力ある学校づくり」に関するご意見を箇条書きでお示ししたところ、3つくらいに方向性を整理した方が良いとのご提案があり、今回このような文章にさせていただいております。</p> <p>また、先ほど会長からお話がありましたが、教育委員会が審議会に諮問いたしました3つの項目に基づいて整理させていただきますと、事務局案としては、このような表現でまとめさせていただきたいと考えております。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長（会長）	<p>ありがとうございます。具体的に書いた方が良いというご意見があれば検討したいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>この答申案は、今回をもって最終案になるのでしょうか。8月までに答申するという予定ですが、次回審議会は予定されているのでしょうか。</p> <p>細かい所ですが、例えば、23ページの②の「教育の機会均等の実現」という表現は、言葉としては適切なのでしょうが、うがった見方をすると、今さら「魅力ある学校づくり」の中で打ち出す内容なのか、また、現在、機会均等の実現がなされていないのか、という印象を持たれないだろうかと思います。</p> <p>また、1つ目の文章にある「個々」という表現は、「一人一人」とした方が、優しく配慮した表現になるように感じます。</p> <p>そういったことを考えたときに、冒頭お聞きしたように、今回が答申案を検討する最後の機会になるのか、お尋ねしたいと思います。</p>
議長（会長）	<p>今後の予定について、事務局からお願いします。</p>
事務局 (教育未来室長)	<p>今後の予定につきましては、本日の委員の皆さんのご意見を踏まえ、再度、答申案として調整したものを、次回審議会でお示しし、ご確認いただきたいと考えております。</p> <p>なお、次回の第6回審議会は、7月13日に予定しております。</p>
議長（会長）	<p>ありがとうございます。現在、素案の段階ですので、このような表現の方が良い、こういう書きぶりにした方が良いということがあれば、ご指摘いただき、次回の審議会にて修正版を確認していただくこととなります。</p> <p>細かい表現について、例えば「個々の状況」というのを「一人一人の状況」と修正することは、この場で方向性を決めなくても分かりやすいということで同意が得られると思いますが、先ほど、委員からご指摘いただいたような、23ページのまとめ方については、ある程度具体的な施策案を書くか書かないかという取扱方を委員の皆さんと確認しておきたいと思います。</p>
委員	<p>先ほど、23ページの「個々の状況」という部分は、事務局の説明ですと、私がこれまで審議会でお話していた不登校に関することであったと思います。</p> <p>「魅力ある学校づくり」の中で、学校を含めた教育委員会が、どのくらい本気で不登校に取り組もうとしているのかということを感じられないと、学校を統合して大きくしたところで、子供たちから見ても親から見ても、安心安全な学校生活を送れるのかということがかなり心配であると思います。</p> <p>また、18ページの下段に「検討開始基準該当年度及び学級数」が記載されており、これまでの審議会では、学校名を出さずに基準等を協議しましたが、前回の審議会の翌日の桐生タイムスの記事には、具体的な学</p>

発言者	発言内容
	<p>校名が出ていました。私は、令和5年度に検討開始基準に該当する小中学校がある地域に住んでいますが、記事を書いた側がどのようなニュアンスだったかということは新聞記事ですので、受け取る側にも問題があるかもしれませんが、学校名が記事になったことで、保護者の中には「もう来年度から学校がなくなってしまうらしい」というような間違った捉え方が出てしまっています。審議会の議論の中では、学校名は出さなかったはずなのに、その報道の中では学校名が出ていたので、その部分は報道に問題があるのかなと思いました。そういった中で、保護者からは、「子供の学校を考えるとときに、中学校がなくなるのだから、他の中学校をどこか考えないといけないよね。」というような声が周りから結構聞こえてきました。</p> <p>そうした状況を見ると、本来は地域に預けて、地域の中から意見を募って進めていくという方向性であることが、新聞記事を見て、間違った方向性で伝わってしまうという状況もあるので、色々な意味で文章を考えるとときは、はっきり分からせる必要があるところは明確に記載しないといけないし、表現を控える必要があるところは、そうしたことを十分に考えて答申を作成する必要があるように思います。</p> <p>それに関して、13ページの桐生市における望ましい学校規模の中で、「中学校にあっては免許外指導の解消」とありますが、これを読むと中学校では、小規模校で免許外指導が行われているのか、又は大きな学校でも行われているのか、というような誤解を招くような感じがします。私を知る限りで、中学校の小規模校で免許外指導をしているとは思えないのですが、免許外指導はどのくらい行われているのでしょうか。</p>
委員	<p>中学校では、現在、小規模校や委員の地区の学校でも、免許外の教科については、県から特配が配置されていることとしますので、通常は、特配等で配置されていて、免許外指導はないように思います。</p>
議長（会長）	<p>ありがとうございます。</p> <p>1点目は、23ページの記述について、具体的な内容をもっと書き込んだ方が良いのではないかとのご指摘であったかと思えます。</p> <p>2点目は、18ページに検討開始基準に該当する学校数が記載されていることについて、報道機関が具体的な学校名を出してしまい、地域が混乱してしまっているという情報をご提供いただきました。毎回の審議会の資料は、市のホームページに全て掲載されており、今後の各学校の児童生徒数の推移についても、具体的な数字をホームページ上で確認できますので、資料を照らし合わせれば、誰でも分かるという状況にあります。そういう状況の中で、記事への掲載を止めることはできませんので、メディアの記者の方が、ご自身で調べて掲載したということになります。</p> <p>ご指摘のとおり、この審議会の中では、具体的な学校名を出して議論していません。それは、この審議会の目的が学校ごとに具体的な方策を</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>検討するのではなく、市全体を対象とした学校規模の適正化の取組に必要な方針を検討することであるからです。このため、答申には、誰が読んでも分かるように、私の挨拶の部分で「この学校とこの学校を統合しましょう」というような議論は全くしていません」ということをはっきり書きたいと思います。</p> <p>また、書きぶりを注意してほしいとのご意見ですが、13ページの「免許外指導の解消」は、「このまま行けば確実に免許外指導が発生してしまうから、統廃合することでそれを解消していこう」という意図で書かれているものと思います。分かりやすく誤解がないように修正させていただきたいと思います。</p> <p>さらに、お二人の委員から、23 ページについて、もう少し踏み込んで書いた方が良いというご意見がありました。他にございますか。</p>
委員	<p>先ほど、委員から発言があった24 ページ6 番の(2)は、5 番に移動した方が良いのではないかとということについて、私もその方が良いと思います。その場合、6 番の23 ページの部分だけが残ってしまうのですが、先ほど委員から、6 番の(1)②の表現方法を少し検討された方が良いというご意見がありました。6 番の(1)①②③を読むと、審議会で答申するほどの内容ではない文言になっているのかなと思います。学校経営の中で当たり前にするようなことが文章になっているので、記載する必要はないのかなとも感じました。</p> <p>魅力ある学校づくりに関しては、「こういう風にします」や「していきましょう」という表現が良いように思っており、「必要があります」という表現であると、こうしてほしいなという気持ちの部分だけになってしまい、しかも前置きの部分が「知識を身につけます」や「思考力、判断力、表現力を身につけます」とありますが、今までの学校でもできるように勉強しているはずですので、この記載はいらないのではないかと感じました。</p>
議長（会長）	<p>ありがとうございます。23 ページについて、今のままならいらないのではないかとご意見です。他にございますか。</p>
委員	<p>文部科学省の手引の23 ページには、魅力ある学校づくりという項目があり、この中に「学校統合の検討においては統合後の将来ビジョンの共有が重要であり、統合によってより良い学校になる、魅力ある学校づくりに繋がっていく、という道筋を明確にすることが必要となります。」と書かれています。私もそのとおりであると思っており、魅力ある学校づくりに繋がっていくという道筋を明確にすることが必要であると思います。</p> <p>文部科学省の手引には、例えば、地域と協働関係を生かした学校づくりや、魅力があるカリキュラムの導入について書かれています。こういうことによって、魅力ある学校づくりが、その先にイメージできるよう</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>な道筋を明確するような適切な項目や表現にならないのかなと感じています。</p>
議長（会長）	<p>ありがとうございます。その点については、23 ページの(1)のリード文の中に書いてあるとおりで、この審議会ではなく、然るべき専門家で調査研究して具体的な対策をしていきたいと思いますということを、前回の審議会で議論したように思います。</p> <p>例えば、各種一貫教育、不登校の対策を行った方が良くというご意見があり、その必要性については認識を共有しましたが、そのことに対してどのように対応していくかということについて、我々は専門家ではないので、魅力ある学校づくりやカリキュラムづくりを進める必要があるということだけはこの審議会から答申しますが、その具体的な内容や道筋については、各分野の専門家が別途検討会を立ち上げるなどして進めていただくということにしましょうという結論になったように思います。答申には、その道筋をきちんと示す必要があることだけを記載する位置付けであるように思っています。文部科学省の手引に基づいて、この審議会の中で道筋を示すことになると、以前の審議会でご指摘いただきましたが、専門家でない我々が具体的な事柄をただ単に言うだけになってしまうので、それはやめようという結論になっていたように思います。</p> <p>今のご意見ですと、もう一度その議論に戻ることとなり、また、もう少し具体的に記載するというそのレベルが難しいように思います。しかしながら、ご意見の趣旨は、よく理解できました。既に文部科学省で統廃合に向けたときの魅力ある学校づくりで示している内容については、それぞれの項目をしっかりと精査すべきであると感じました。</p> <p>また、事務局に確認ですが、最初に、委員からご指摘いただいた3点目として、施設整備の充実というご意見もありましたが、入れる余地はあるのでしょうか。</p>
事務局 (教育総務課長)	<p>統合に伴う施設整備につきましては、基本的にはやらなければならないことですので、この審議会の中で、施設整備により重点を置いてほしいということを、答申に盛り込んでいただくことは可能であると思えます。</p>
議長（会長）	<p>ありがとうございます。老朽化が甚だしい校舎も多いので、ご指摘いただいた内容を追加していければと思います。</p> <p>他の意見を含めて、ご意見ありましたらお願いいたします。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>12 ページの(2)アの小規模校の主な「よさ」と「課題」については、学習面、生活面、学校運営面でまとめられており、見る側にとって非常に分かりやすいと思います。その下のイの各学年で複数の学級を編成できる「よさ」の部分になると、また文章になっており、もう少し分かりやすく読みやすくなると良いと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
	<p>また、この部分は「よさ」だけとなっていますが、課題はないのでしょうか。</p> <p>加えて、5ページの学校現場における課題については、12ページのように、学習面、生活面、学校運営面のような形で、箇条書きで書いた方が理解しやすいと思います。</p>
議長（会長）	<p>ありがとうございます。12ページの(2)イの各学年で複数の学級を編成できる「よさ」について、分かりやすく記載することと、「よさ」だけで「課題」はないのかというご指摘です。</p> <p>また、5ページの学校現場の課題について、箇条書きにできないかというご指摘をいただきました。事務局と相談の上、表現について検討させていただければと思います。他にございますか。</p>
委員	【意見なし】
議長（会長）	<p>先ほど、事務局からも説明がありましたとおり、今回いただいたご意見を踏まえ、答申素案を修正し、少なくとももう一回は委員の皆さんにお集まりいただき、内容を確認してもらう機会を持ちたいと思います。</p> <p>23ページの「魅力ある学校づくり」のまとめ方については、今回のご意見も踏まえ、再度、事務局と相談させていただき、次回の審議会に答申案を提示させていただきたいと思います。</p> <p>提案ですが、非常にボリュームの多い答申案で、改めて「これはどのような意味なのか」ということもあるかと思えますし、細かすぎてこの場で発言することが憚られるということもあるかもしれませんので、もし事務局が対応可能であれば、次回の審議会は7月中旬ですので、6月中旬ぐらいまでに、具体的な表現等の修正意見について、朱書きで修正していただいて、手書き、郵送、メールなどで、事務局へお送りいただきたいと思うのですが、よろしいでしょうか。</p>
事務局 (教育未来係長)	はい、対応可能です。
議長（会長）	<p>この答申の内容が、一人歩きして「地域も保護者も蔑ろにして、勝手に話を進めていこうとしているのではないか」、「ただ子供の数が減ったから統合を進めて、何も考慮してくれないのではないか」というような誤ったメッセージにならないように、表現には十分注意していきたいと思えますので、そういう観点からも色々ご指摘いただければと思います。特に、23ページについては、委員の皆さんのご意見を参考させていただきながら検討したいと思えます。</p>
委員	<p>適正規模・適正配置審議会ということで、私も当初、統合という意識が強くありましたが、この審議会の目的は、適正配置の土台を作ることであると思えます。表現については、一線があって、具体的に踏み込んでしまうと、それ以上に反響を呼んでしまうということもありますので、ある程度抽象的な表現にとどめ、これを基に、検討組織でより具体的に詰めてい</p>

発 言 者	発 言 内 容
	ただければ良いように思います。
議長（会長）	<p>ありがとうございました。今、委員がおっしゃったように、適正配置の土台でありますので、具体的に踏み込めない部分があるということをご理解いただいているものと思います。その上で、魅力ある学校づくりについて、どこまで書いた方が良いかということは、それぞれお考えがあると思いますので、事務局にご意見をお寄せいただければと思います。他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>以前いただいた資料9「桐生市立小中学校の教育環境に関するアンケート調査結果」の中に、多くの自由記述があります。この審議会では時間の都合もあり、一つ一つを議論することはありませんでしたが、これらの資料は答申案のどこかに生かされているのでしょうか。</p> <p>また、市のホームページで全ての自由意見を読むことができるようになっていのでしょうか。寄せられた回答を資料のまま置いておくのはもったいないように感じており、「現役の保護者はこういうことを考えている」ということを誰もが読めるようになっていのかをお聞きしたいと思います。</p>
議長（会長）	<p>ありがとうございます。資料9を公表しているかどうかということですが、いかがでしょうか。</p>
事務局 (教育未来室長)	<p>アンケート結果につきましては、市のホームページにも掲載しておりますので、どなたでも確認できるようになっております。</p>
議長（会長）	<p>ありがとうございます。保護者の皆さんに書いていただいた内容が、この答申の中のどこに反映されているのかということについてですが、自由記述に書いてある内容は、選択式の回答に対する補足を書いている内容が多く、これらのご意見は適正規模や通学時間の議論に反映されているように思います。</p> <p>また、それ以外の自由記述については、この自由記述の意見を参考にして我々委員が議論しており、自由記述の意見を踏まえ、学校の現状を改善するために考えた方がよいことを23ページにまとめていると理解していただけると良いように思います。自由記述の一つ一つに回答していないのですが、このアンケート結果を見た我々委員が議論した結果がまとまっているということになります。</p>
委員	<p>一般の人は、自由記述部分を閲覧することはできないのでしょうか。</p>
議長（会長）	<p>自由記述部分も閲覧できますか。</p>
事務局 (教育未来係長)	<p>審議会でお配りしている資料は全てホームページで公開しており、また同時に、自由記述部分も含めたアンケート結果については、各学校にも印刷した資料を配布しておりますので、実物を見たいという方は学校で見ることも可能です。なお、印刷したアンケート結果が各学校に配布されていることについては、アンケートにご協力いただきました保護者等にもご連絡しております。</p>

発言者	発言内容
議長（会長）	<p>ありがとうございます。市のホームページへの掲載と各学校へ印刷した資料が配布されていますので、誰でも見ることができます。他にいかがでしょうか。</p>
委員	<p>このアンケートは本当に熱心を書いていただいていると感じています。また、一貫校についてのご意見も積極的に書いている方がおり、このことを尊重したいと個人的には思っています。例えば、76ページには「栃木県塩原市では市をあげて、小中一貫校を進めているといます。一貫校であれば小、中教員の交流も進められ、小学校の児童も中学校の生徒も各教科において専門的な学習が進められる利点がある。」と書いてあります。このように色々深く突っ込んで調べて、市外や県外で学びたいというのは、魅力を感じているからそちらを希望するわけであって、そういった魅力が桐生市内にあることが大事なのだらうと思っています。</p> <p>こういったご意見を複数の保護者の方が書いていると思われるので、単に3つの方向性について調査研究を行うということにとどめるのではなく、(1)の魅力ある学校づくりの方向性の中のリード文に、このような意見なども反映させていただけるとありがたいと思います。一貫校をどこに何校作りますというような記載をしてほしい訳ではなく、手段の一つとしてこういう仕組みを作ることによって、中一ギャップが解消される方向になるかもしれないし、高校入試のない中高一貫校ができれば、色々な学びを深められるように思います。そういったことを上手に、もう少し突っ込んで書いていただけないものかと思えます。</p>
議長（会長）	<p>ありがとうございます。確認ですが、委員が記載してほしいと思っているものは、一貫校の部分がもう少し具体的に入っていると良いということでしょうか。</p>
委員	<p>(うなずく)</p>
議長（会長）	<p>分かりました。委員の皆さんにご指摘いただいて、この文章について一番感じたことは、やっていないような印象を受けてしまう可能性があることです。新しいことを言っているように書いてありますが、傍から見ると、まだまだ不十分なのでより強く推進してほしいというメッセージが入っていることが重要であるように思いました。</p> <p>また、一貫校については、ご意見を踏まえて調整し、もう少し具体的な手法を入れられるようにできればと思います。</p> <p>活発なご意見をいただきまして、ありがとうございました。いただいたご意見を踏まえ、事務局と答申素案を修正して委員の皆さんに答申案をご提示させていただきたいと思います。</p> <p>本日の議題は以上ですが、その他委員の皆さんから全体を通じて何かご意見等ございましたら、挙手をお願いいたします。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>【他の意見なし】</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長（会長）	本日予定しておりました議事は以上になりますので、ここで議長の任を解かせていただきたいと思います。議事の進行にご協力いただきまして、ありがとうございました。

4 その他

- ・6回審議会の開催予定等

5 閉 会 [終了：午後3時15分]